

[例会報告]

八ヶ岳西岳と釜無方面植物観察会 (182・183 例会) 報告

名取 陽・坂口竣弥・小口好久*

第182・183例会(2006年9月30日～10月1日)は、八ヶ岳西岳のヤツガタケトウヒ・ヒメマツハダ・カラマツの林木遺伝資源保存林の現況と釜無山系の石灰岩地帯の植物及び日本での高層湿原の南限とも云われている大阿原湿原を対象とした。

参加者は林一六会長、佐藤利幸、上野勝典、上野由喜枝、尾曾清博、勝山輝男(神奈川県小田原市)、川上美保子、篠原喜運、白井伸和(石川県金沢市)、高橋耕一、武重聡、田中光枝、戸谷弥生、中村英夫、中山博子(神奈川県鎌倉市)、馬場しのぶ(神奈川県海老名市)、早坂祥彦(千葉県四街道市)、平出陽、藤田淳一、丸山千恵子、名取陽、坂口竣弥、小口好久の23名であった。

第一日目は当日の宿泊地である富士見町の八峯苑鹿の湯に集合、それぞれ車に分乗して午後2時半出発し途中キッカケ沢上の幼木林、カラマツ沢の学術参考林などを見学、たまたま当日は長野県植物研究会の会員でもあり、当該地区の保存林の管理、運営、指導をしている中部森林管理局の大島清人氏(保存技術開発主任官)が多忙のなか駆けつけて頂き、57ページにも及ぶ資料を全員に配布して頂きながら、保存林の現状及び今後の問題点等を詳しく説明されて、資料の中に隠されている現地での目に見えない労苦をつくづくと感じさせる説明であった。

資料の中に非常に興味をひかれた部分がありましたので原文のまま載せておきます。

ヒメマツハダというヤツガタケトウヒに関連した分類名群がある。もともとヒメマツハダはイラモミの変種(*Picea bicolor* var. *acicularis* shiras.&Koyama)として記載された(白沢・小山 1913)分類群であるが、その後、林(1960a)によって独立種(*P. shirasawae* Hayashi)とされた。さらにShimizu(1989)によって、ヤツガタケトウヒの変種(*P. koyamae* var. *acicularis* (Shiras.&Koyama) T.Shimizu)とされているが、Kobayashi et al.(2000)ではDNAの塩基配列に差がないことが報告されており、Katsuki et al.(2004)はヒ

メマツハダとはヤツガタケトウヒの単なる集団内変異のひとつであると指摘している。本報告書もKatsuki et al.(2004)の見解に従って、ヒメマツハダという分類群は認めず、すべてヤツガタケトウヒとして扱った。(傍線は小口)

もう一つヒメバラモミとアズサバラモミの球果による長さや幅の形状比の比較による考察についても非常に興味をそそる資料でありました、本当に有難うございました。

時間はまだ早いとは云うものの秋の日は短く現地に名残をのこしながら宿に戻り、ゆっくり温泉にて体の疲れをほぐした後夕食、食後研修室へ移動、佐藤先生による平成17年度の会計報告、名取陽先生の「富士見町アツモリソウ(釜無ホテイアツモリソウ)再生会議」などのお話もあり、また各自それぞれ持ち寄った標本を専門の先生方にお聞きしたりしながら夜の更けるのも忘れての有意義な一日であった。

第2日目は全員それぞれの車で富士見町役場まで移動し、ここで少数の車に分乗して、目的地である釜無山中腹のこうじ岩(花岩)へ、ここは急傾斜地の石灰岩地帯で特有な植物も多く、落石に注意しながら観察を続け専門分野に詳しい先生方の説明や植物写真の接写の方法などの話が出たり、一般的にみたら全く異様と云わざるをえないような光景であった。丁度この頃雲の切れ間より南アルプス鋸岳、編笠岳、横岳、白岩岳の雄大な眺めを展望することが出来た。続いて程久保山のシラビソ、コメツガなどの混生林を車中で眺めながら大阿原湿原へ向った。

この湿原は標高1800m広さ約12haであるが、陸地化が進み湿原としてはだいぶ後退してきているのが現状である、ここは駐車場の近くを少々観察したのみで生憎雨も降りはじめたので昼食は個々にとることとして12時半会長さんの挨拶をもって解散した。その後は直に帰る者、入笠湿原へ行く者、また入笠山へ登る者など、それぞれであった。わざわざ遠方からもご参加頂き、また色々ご教授頂き誠に有難うございました厚く御礼をもうしあげます。

次に地域別に出現植物の一覧表を添付しておきま

* 小口 好久 〒394-0003 岡谷市加茂町 3-6-27

すがこれは今回の幹事役の三人と中山博子さんから

頂いた資料を基にして作成をしたものです。

表1 第182回・183回例会植物調査報告書(1)

ハケ岳西岳・釜無山裾岩・大阿原湿原・入笠山 2008・9・30～10・1 小口 好久					
植物名	科分類	ハケ岳西岳	釜無山裾岩	大阿原湿原	入笠山
1 アイズシモツケ	バラ	○			
2 アオシホノボラズ	メギ	○			
3 アオチャセンシダ	チャセンシダ		○		
4 アオハダ	モチノキ	○		○	○
5 アカバナ	アカバナ			○	○
6 アカマツ	マツ	○	○	○	○
7 アカシゲ	カヤツリグサ			○	
8 アキノナギツカミ	タデ	○		○	
9 アキノキリンソウ	キク	○	○	○	○
10 アズマカヤ	イネ	○			
11 アゼシゲ	カヤツリグサ			○	
12 アブラススキ	イネ	○			
13 アマニユウ	セリ		○		
14 アヤメ	アヤメ				○
15 アラゲアオダモ	モクセイ		○		
16 イ	イグサ			○	
17 イカリソウ	メギ	○			
18 イケマ	ガガイモ	○			
19 イタドリ	タデ				○
20 イタヤカエデ	カエデ	○			
21 イヌエンジュ	マメ	○			
22 イヌトウバナ	シソ	○			
23 イヌフナ	フナ		○		
24 イブキジャコウソウ	シソ	○			○
25 イブキボウフウ	セリ		○		○
26 イボタノキ	モクセイ	○			
27 イボタヒヨウタンボク	スイカズラ	○			
28 イワアカバナ	アカバナ				○
29 イワウサギシダ	オシダ		○		
30 イワウチク	イワウメ		○		
31 イワカミ	イワウメ		○		
32 イワナギセンマイ	イノモトソウ		○		
33 イワガラミ	ユキノシタ		○		
34 イワシモツケ	バラ		○		
35 イワシダ	オシダ	○			
36 イワノガリヤス	イネ			○	
37 イワハタザオ	アブラナ		○		
38 イワベンケイ	ベンケイソウ	○			
39 ウスユキソウ	キク		○		
40 ウツギ	ユキノシタ				○
41 ウツボグサ	シソ				○
42 ウメバチソウ	ユキノシタ				○
43 ウラジロノキ	バラ	○	○		
44 ウラジロモミ	マツ	○			
45 ウリハダカエデ	カエデ	○			
46 エゾスズラン	ラン		○		
47 エゾノコリンゴ	バラ			○	
48 エゾヤマカモジグサ	イネ	○	○	○	
49 オウレンシダ	イノモトソウ		○		
50 オオアブラススキ	イネ	○			○
51 オオアワガエリ	イネ			○	
52 オオイタヤメイゲツ	カエデ	○			○
53 オオウシノケグサ	イネ		○		
54 オオカメノキ	スイカズラ		○		
55 オオハコ	オオハコ				○
56 オオハシヨウマ	キンボウゲ	○			
57 オオハシノキ	ツツジ		○		
58 オオハシノキ	セリ			○	
59 オオハシノキ	アカネ			○	
60 オオハシノキ	アカネ			○	
61 オオミヤマガマズミ	スイカズラ	○			
62 オオモミジ	カエデ	○			
63 オクモミジハダマ	キク	○			
64 オクヤマコウモリ	キク	○	○		
65 オシダ	オシダ	○	○		○
66 オシダ	オシダ	○	○		
67 オシダ	オシダ	○	○		
68 オシダ	オシダ	○	○		
69 オシダ	オシダ	○	○		
70 オシダ	オシダ	○	○		
71 オシダ	オシダ	○	○		
72 オシダ	オシダ	○	○		
73 オシダ	オシダ	○	○		
74 オシダ	オシダ	○	○		
75 オシダ	オシダ	○	○		
76 オシダ	オシダ	○	○		
77 オシダ	オシダ	○	○		
78 オシダ	オシダ	○	○		
79 オシダ	オシダ	○	○		
80 オシダ	オシダ	○	○		
81 オシダ	オシダ	○	○		
82 オシダ	オシダ	○	○		
83 オシダ	オシダ	○	○		
84 オシダ	オシダ	○	○		
85 オシダ	オシダ	○	○		
86 オシダ	オシダ	○	○		
87 オシダ	オシダ	○	○		
88 オシダ	オシダ	○	○		
89 オシダ	オシダ	○	○		
90 オシダ	オシダ	○	○		
91 オシダ	オシダ	○	○		
92 オシダ	オシダ	○	○		
93 オシダ	オシダ	○	○		
94 オシダ	オシダ	○	○		
95 オシダ	オシダ	○	○		
96 オシダ	オシダ	○	○		
97 オシダ	オシダ	○	○		
98 オシダ	オシダ	○	○		
99 オシダ	オシダ	○	○		
100 オシダ	オシダ	○	○		

表 2 第 182 回・183 回例会植物調査報告書（2）

	植物名	科分類	ハケ岳西岳	釜無群岩	大阿原湿原	入笠山
201	ミヤマタニタデ	タデ	○			
202	ミヤマニガイチゴ	バラ	○			○
203	ミヤマハタザオ	アブラナ		○		
204	ミヤマヒゴタイ	キク		○		
205	ミヤママタタビ	マタタビ		○		
206	ミヤマモジズリ	ラン		○		
207	ミヤマウラボ	オシダ	○	○		
208	メグスリノキ	カエデ		○		
209	メタカラコウ	キク	○	○		
210	モミジイデゴ	バラ	○			
211	ヤクシソウ	キク		○		
212	ヤグルマソウ	ユキノシタ	○			
213	ヤチカワズスゲ	カヤツリグサ			○	
214	ヤツガタケトウヒ	マツ	○	○		
215	ヤツタカネアザミ	キク	○			
216	ヤブニンジン	セリ		○		
217	ヤブレガサ	キク	○			
218	ヤマアワ	イネ				○
219	ヤマウルシ	ウルシ	○			
220	ヤマガシユウ	ユリ	○			
221	ヤマカモジグサ	イネ	○		○	
222	ヤマツツジ	ツツジ		○		
223	ヤマドリゼンマイ	ゼンマイ			○	
224	ヤマナシウマノミツバ	セリ	○			
225	ヤマハッカ	シソ	○			
226	ヤマハハコ	キク				○
227	ヤマヒメウラボ	オシダ		○		
228	ヤマホタルブクロ	キキョウ	○	○		○
229	ヨモギ	キク				○
230	リンネソウ	スイカズラ			○	
231	ルイヨウショウマ	キンポウゲ		○		
232	レンゲツツジ	ツツジ	○		○	○
233	ウラボ	イノモトソウ	○			○